

館山航空基地における横田基地所属CV-22オスプレイの予防着陸について

このことについて、令和3年12月2日（木）に防衛省北関東防衛局から下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会は、本件について、下記のとおり文書で申し入れましたので、お知らせします。

記

1 情報提供内容

横田基地所属CV-22が12月1日午後9時頃、千葉県館山航空基地に予防着陸。怪我や損害なし。航空機は、今夜（12月1日）残留する可能性が高く、明日（12月2日）、評価される。

2 要請内容

別紙1及び別紙2のとおり

館山航空基地における横田基地所属CV-22オスプレイの予防着陸について (要請)

令和3年12月2日早朝に北関東防衛局から、同月1日に得た情報として、「横田基地所属CV-22が12月1日午後9時頃、千葉県館山航空基地に予防着陸。怪我や損害なし。航空機は、今夜、残留する可能性が高く、明日、評価される。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

本年6月及び9月にも、横田基地所属のCV-22オスプレイが予防着陸する事案が発生しており、トラブルの再発防止等を要請したにもかかわらず、このような事態が半年の間に三たび発生したことは、極めて遺憾である。

貴職においては、このような状況を十分に認識され、下記のとおり対応するよう要請する。

記

- 1 予防着陸に至る経緯を明らかにするとともに、トラブルの原因究明を行い再発防止の徹底を図ること。
- 2 横田基地所属航空機の点検整備を強化するとともに、安全が確認されるまでの間、CV-22オスプレイの飛行を中止し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和3年12月3日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	武蔵村山市長	山 崎	泰 大
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	羽 村 市 長	橋 本	弘 山
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之

館山航空基地における横田基地所属CV-22オスプレイの予防着陸について (要請)

令和3年12月2日早朝に北関東防衛局から、同月1日に得た情報として、「横田基地所属CV-22が12月1日午後9時頃、千葉県館山航空基地に予防着陸。怪我や損害なし。航空機は、今夜、残留する可能性が高く、明日、評価される。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

本年6月及び9月にも、横田基地所属のCV-22オスプレイが予防着陸する事案が発生しており、トラブルの再発防止等を要請したにもかかわらず、このような事態が半年の間に三たび発生したことは、極めて遺憾である。

貴職においては、このような状況を十分に認識され、下記のとおり米軍に申し入れるよう要請する。

記

- 1 予防着陸に至る経緯を明らかにするとともに、トラブルの原因究明を行い再発防止の徹底を図ること。
- 2 横田基地所属航空機の点検整備を強化するとともに、安全が確認されるまでの間、CV-22オスプレイの飛行を中止し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和3年12月3日

北関東防衛局長 扇谷 治 殿
横田防衛事務所長 和田 善徳 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	武蔵村山市長	山 崎	泰 大
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	白 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	羽 村 市 長	橋 本	弘 山
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之